

# しらさわ夢図書館・中央公民館図書室からのご案内

しらさわ夢図書館  
白岩字堤崎500 (☎44-2112)  
中央公民館図書室  
本宮字矢来39-1 (☎33-2611)

## 新着本

### [絵本・児童書・紙芝居]

- ・エルマーとおおきなとり (デビッド マッキー)
- ・よしおくんがぎゅうにゅうをこぼして (及川 賢治)
- ・きんいろの雨 (中川 なをみ)
- ・チョコときんいろのつばさ (レオ レオーニ)
- ・ころわんよういどん! (間所ひさ子)
- ・発達と障害を考える本 全12巻
- ・しーっ!ぼうやがおひるねしているの (ミンフォン ホ)
- ・知識がひろがる!おもしろ雑学100 (カルチャーランド)
- ・里山いきもの図鑑 (今森 光彦)
- ・ぼくらの奇跡の七日間 (宗田 理)
- ・声をなくした紙しばい屋さん (関 朝之)

### [一般書・実用書]

- ・ジャーナリズム崩壊 (上杉 隆)
- ・悩む力 (姜 尚中)
- ・名ばかり管理職 (NHK「名ばかり管理職」取材班)
- ・『メタボ』解消100のコツ (主婦の友社)
- ・タンパク質の一生 (永田 和宏)
- ・偽善エコロジー (武田 邦彦)
- ・ウォーキング100のコツ (園原 健弘)
- ・野村再生工場 (野村 克也)
- ・察知力 (中村 俊輔)
- ・無理しない (葉 祥明)
- ・3つの真実 (野口 嘉則)

※これらの図書は、どちらの窓口からも借りることができます。なお、移送などで少々時間を頂く場合があります。

## イベント

### しらさわ夢図書館のおはなし会

#### ●赤ちゃんおはなし会

と き: 1月23日 (金) 11:00~11:20  
と ころ: しらさわ夢図書館 視聴覚室  
ないよう: わらべうた、ふれあいあそび、赤ちゃん絵本  
のよみきかせ、幼児紙しばいなど。  
対 象: 赤ちゃん (0・1・2歳くらいまで) とその保護者、一般

#### ●ジュニアおはなし会

と き: 1月24日 (土) 14:00~15:00  
と ころ: しらさわ夢図書館 おはなしコーナー  
ないよう: ストーリーテリング、紙しばい、絵本の読み聞かせ、季節の工作など。  
対 象: 長いお話を楽しめる幼児・児童 (4・5歳以上) とその保護者、一般

#### ●リトルおはなし会

と き: 1月25日 (日) 11:00~11:30  
と ころ: しらさわ夢図書館 視聴覚室  
ないよう: 手袋人形、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアターなど。  
対 象: 短いおはなしを楽しめる幼児 (3・4・5歳くらいまで) とその保護者、一般

### 中央公民館図書室のおはなし会

#### ●1月の定例おはなし会

と き: 1月10日 (土) 10:30~11:30  
と ころ: 中央公民館図書室 こどもとしょじつ  
ないよう: 「鬼がきた」をテーマにした絵本の読み聞かせ、紙しばい、エプロンシアター、パネルシアター、工作など。  
対 象: 幼児とその保護者

#### ●2月の定例おはなし会

と き: 2月8日 (日) 10:30~11:30  
と ころ: 中央公民館図書室 こどもとしょじつ  
ないよう: 「おおさむ こさむ」をテーマにした絵本の読み聞かせ、紙しばい、エプロンシアター、パネルシアター、工作など。  
対 象: 幼児とその保護者



※季節、テーマなどによりおはなし会の内容は、その都度若干変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
※いずれのイベントも、参加は自由で無料です。お問い合わせの上、おいでください。



安達地方ふるさと市町村圏文化事業「第2回本宮市民俗芸能大会」が、11月30日に、

伝統文化に親しみました

〜民俗芸能大会〜

## 学び・文化・スポーツの広場

- 生涯学習センター(中央公民館内)  
本宮字矢来39-1 ☎33-2611
- 白沢公民館  
白岩字堤崎500 ☎44-2350

サンライズもとみやで開催されました。本宮市内に伝わる民俗芸能を紹介するもので、今回は、北部先囃子や南部先囃子・八ッ田内七福神舞保存会・春日神社・長屋神社神楽保存会の5団体により上演されました。解説は福島県文化財保護審議会委員の懸田弘訓先生によるもので、本宮の歴史と伝統芸能の関わりをわかりやすく解説いただきました。会場には市内外から約400名の方々が来場し、本宮市の伝統文化を心ゆくまで楽しみました。



芸術作品を堪能しました

〜移動美術館展〜

白沢ふれあい文化ホールでは、11月22日から12月21日まで、福島県立美術館の収蔵品を身近に鑑賞する機会として「福島県立美術館 移動美術館展 郷土の画家たち」が、企画されました。館内には、石井柏亭が蛇ノ鼻で描いた「果樹園の午後」や勝田蕉琴「出城釈迦図」、斎藤清「会津の冬(8)川井」など本宮市とゆかりの深い14名の作家の38点が展示され、来館者は近代の福島が生み出した美術文化を堪能していただきました。



元気いっぱいに作りました!

〜凧づくり教室〜



青田、荒井、仁井田、岩根の各地区では12月に凧づくり教室を開催しました。これは、1月18日に荒井公民館グラウンドで開かれる新春凧あげ大会用の凧を作るためのもので、各公民館に多くの親子が参加いたしました。初めて凧づくりを体験する子どもたちが多く、お父さん、お母さんに手伝ってもらいながら楽しんで凧を作成していただきました。凧あげ大会当日が今から楽しみです!

『マトリョミンとロシアのものがたり』  
〜秋の特別おはなし会〜



11月3日に、白沢公民館で、秋の特別おはなし会が行われました。今回のおはなし会では、特別ゲストとしてロシアの民俗人形「マトリョーシカ」の形をかたどった電子楽器「マトリョミン」を演奏するマトリョミンアンサンブル「リエース」のメンバーが演奏を披露してくれました。その演奏にあわせて、市内のお話しボランティア「イクタン号GO」の会員がロシアの昔話などを劇やパネルシアターにして演じました。不思議な楽器マトリョミンに対する市民の関心は高く、会場には多くの来場者であふれかえりました。参加者は、心地よく不思議な音色の音楽と楽しいお話を十分堪能することができました。